

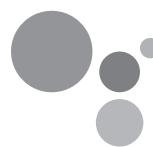
取扱説明書

65V型 4K/HDR対応 スマートテレビ
75V型 4K/HDR対応 スマートテレビ
85V型 4K/HDR対応 スマートテレビ
100V型 4K/HDR対応 スマートテレビ

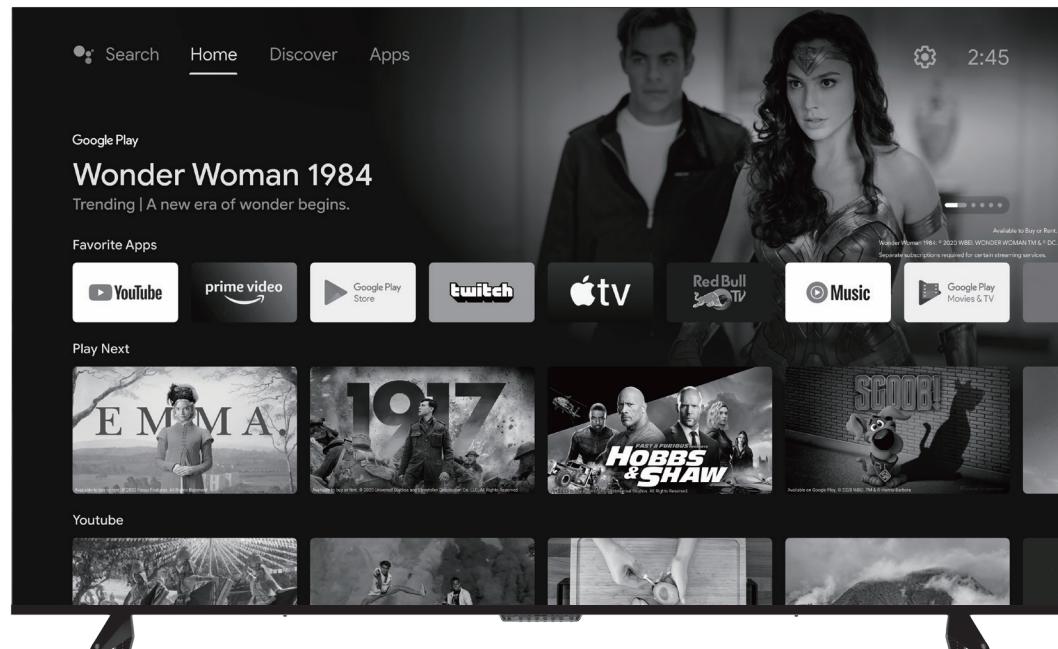
androidtv



HDR 10



OK Google

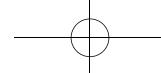


※取扱説明書内の画像はイメージです。
実際の商品とはデザイン・仕様が異なる場合がございます。

-この度は弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます-

- ご使用の前に必ずこちらの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みになり正しくお使いください。
- お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等、必要事項の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- 本製品は一般家庭用です。業務用途などに使用しないでください。

⚠ 本製品は日本国内専用品であり、日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。



もくじ

はじめに

安全上のご注意	3
使用上のご注意とお願い	6

準備

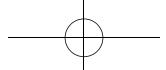
付属品を確認する	7
スタンドの取り付け	7
壁掛け金具の取り付け	8
各部の名称(本体)	9
本体前面	9
本体底面	9
本体背面	10
各部の名称(リモコン)	11
リモコンの準備と使い方	12
使用を開始するための準備	13
電源を入れる	13
リモコンと本製品のペアリング	13
アンテナ線の接続	15-16
mini B-CASカードの挿入、取り出し	17

基本の操作

ホーム画面	18
各種設定	19-22
メディアプレイヤーの再生	22
外部入力の再生	22
テレビ放送を視聴する	23-24
録画機能について	24-26
録画・録画予約	27-28
テレビ設定	29

その他

故障かな?と思ったら	30-31
主な仕様	32-33
保証書とアフターサービス	34
保証規定	35



安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、安全にお使いください。
 「取扱説明書」をお読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保存してください。
 本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
	この表示の注意事項を守らなかった場合、人かけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について

	絶対に行わない		絶対に触れない		絶対にぬれた手で触れない
	絶対に分解や修理はしない		絶対に浴室やシャワー室では使用しない		絶対に水にぬらさない
	必ず電源プラグをコンセントから抜く		必ず指示に従う		高圧注意 (本機背面に表示)

家庭用品品質表示法による表示 ご使用上の注意

- 内部の温度が上昇しますので通風孔の周囲に適当な間隔をおいてください。
- 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
- 内部には高電圧部分があり、感電の原因となりますので、お客様による修理は絶対にしないでください。
- ちり、ほこりを取るため本体を掃除するときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告

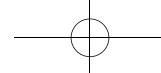
電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードが本機の下敷きになったりしないようにしてください。

- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずに必ずプラグを持って抜いてください。



禁止



安全上のご注意

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。
お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご相談ください。



内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

特に子様のいる家庭ではご注意ください。

- 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘヤピンなど)を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。



雷が鳴りだしたらプラグに触れない

感電の原因となります。



交流 100 ボルト以外では使用しない

本機は国内専用です。

電源プラグを交流 100 ボルト (AC100V) の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



不安定な場所に設置しない

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや物損事故の原因となることがあります。

設置場所や取り付けには気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。

また、台などにのせて設置する場合は転倒防止の処置をしてください。



異常時の処置

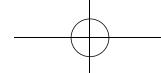
故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、本機の一部を破損した。
- 正常に動作しない。(画面が映らない、音が出ない)
- 電源コードやプラグに傷がある。

ただちに、電源スイッチを切って、電源コードをコンセントから抜き、お買い上げ店または、カスタマーセンター（裏表紙に記載）に修理をご依頼ください。

電源プラグをすぐに抜くことができるよう、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。



安全上のご注意

⚠ 注意

通風孔をふさがない

通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

- ・密閉したラックの中に入れないでください。
- ・じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- ・布団や毛布、布をかけないでください。
- ・暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- ・本機の設置は周囲から 10cm 以上の間隔を開けてください。



禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

火災や感電の原因となることがあります。



禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



禁止

水平で安定した所に置く

倒れたり、壊れたり、けがの原因となることがあります。



指示

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。
思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。

- ・旅行などでしばらく使わない場合
- ・お手入れをする場合
- ・本機を移動させる場合（この場合は、接続コードなどをはずしてください。）



プラグをコンセントから抜け

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。
電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



指示

思わぬ事故を防ぐために

- ・コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。
- ・電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・コンセントやプラグに異常がないか確かめる。



指示

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えることしない

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師にご相談ください。



指示

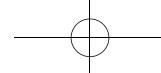
乾電池の取り扱いについて

乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをお守りください。

- ・+の指示通りに入れる。
使い切った電池はすぐに取り出す。種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- ・しばらく使わないときは取り出しておく。
電池の充電、ショート、分解、火への投入、過熱などしない。液漏れが有った場合は、その液に触れない。



指示 禁止



使用上のご注意とお願ひ

◆ 輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

◆ お手入れについて

お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ベンジンやシンナーは使わないでください。
また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
 - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの表面は、ガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。
 - パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。
傷付き・変色の原因となります。
 - パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。
色ムラ・変色の原因となります。
 - パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
傷付き・変色の原因となります。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、カスタマーセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。

◆ 輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や面欠点の増加のおそれがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

◆ 本機を破棄するとき

本機は資源の有効な利用の促進に関する法律に定められている製品です。お住まいの自治体に問い合わせていただき、正しい破棄をしてください。

◆ 本機の温度について

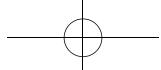
本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、ビデオディスクなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

◆ 室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかつたりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

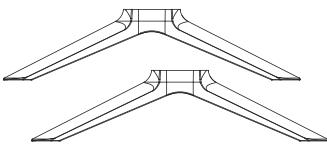
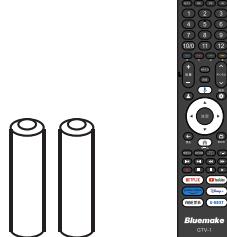
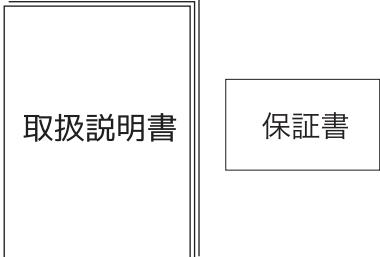
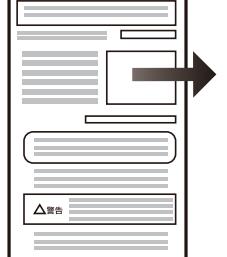
◆ バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。本機のバックライト寿命は約30,000時間です。常温での使用時に画像が暗くなるようになったら、カスタマーセンター（裏表紙に記載）へご相談ください。



付属品を確認する

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかご確認ください。

スタンド×2	壁掛け固定用ネジ（4本）	リモコン×1 単4形乾電池×2
 		
スタンド固定用ネジ（4本）		
取扱説明書×1 保証書×1	mini B-CAS カード（赤）×1	
 	 miniB-CAS BS-CAS・地上共用 赤B-CAS TEL0570-0000-250 所有権は当社にあります	

※画像はイメージです。
実際の商品とはデザイン・仕様が異なる場合がございます。

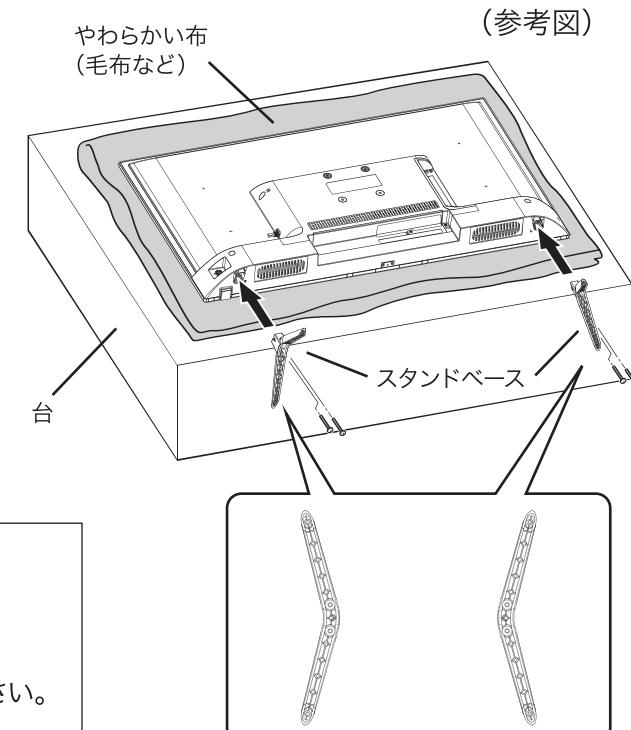
スタンドの取り付け

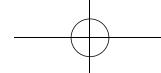
ご使用の前にスタンドを取り付けてください。
本体にスタンドを取り付ける際は、右の図を参照し、正しく取り付けてください。

- 1 テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本機を置く
- 2 スタンドベースを本体の穴の位置に合わせ、付属のネジ4本で固定する

ご注意

- ・2名以上の作業を推奨します。
- ・液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。





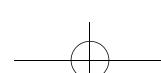
壁掛け金具の取り付け

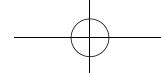
本機は市販の壁掛け金具を使用して壁に取り付けることができます。
スタンドを取り外してください。

VESA規格に準じた金具をご使用できます。
本機の重量に合った壁掛け金具を使用してください。

壁掛け寸法については本書「主な仕様」をご確認ください。

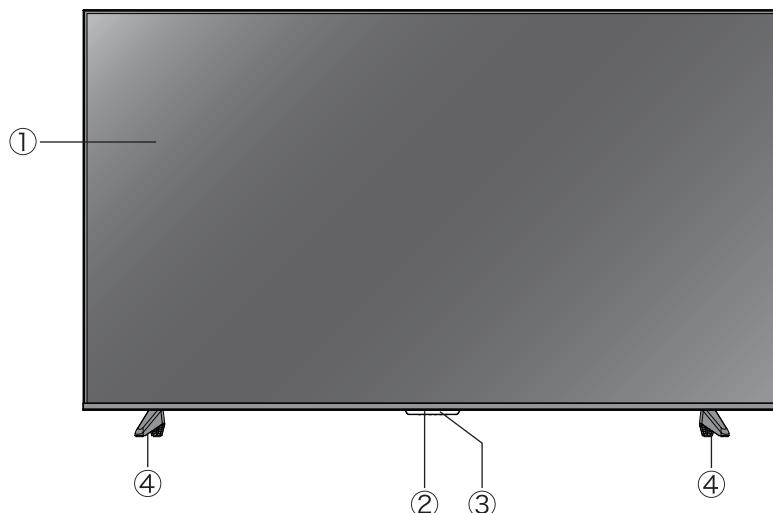
- ・本機を取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- ・壁掛け金具の取り付けは、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。
- ・壁への取り付けが不完全または誤った取り付け方をすると、本機が落下して打撲や骨折など、大けがの原因になることがあります。
- ・長いネジを使用すると、内部の部品へのダメージを与え製品を損傷します。ワッシャーを入れて調節してください。
- ・油煙や湯気が当たるところには設置しないでください。油分によりキャビネットの強度が低下し、本機が落下するおそれがあります。
- ・電源コードの位置に注意して取り付け金具を選択してください。
- ・本機を壁掛けで使用するときは、スタンドを取り外してください。





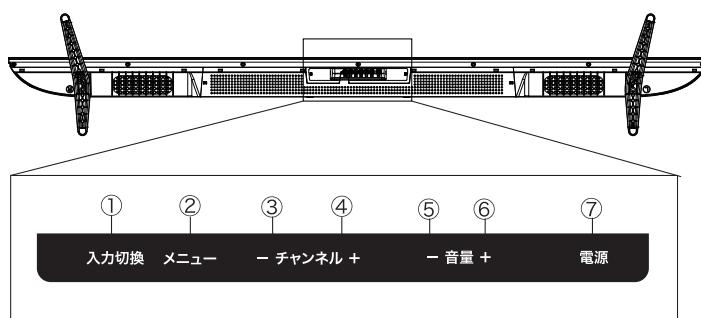
各部の名称（本体）

本体前面



- ① 液晶画面
- ② リモコン受光部
- ③ 電源ランプ
- ④ スタンド

本体底面



- ① 入力切換ボタン
入力ソースを切り替えます。
- ② 設定ボタン
設定メニュー画面を表示します。

③ ④ チャンネルボタン
テレビのチャンネルを順番に切り替えます。

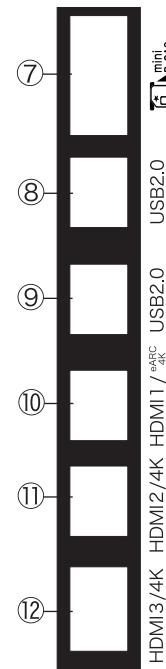
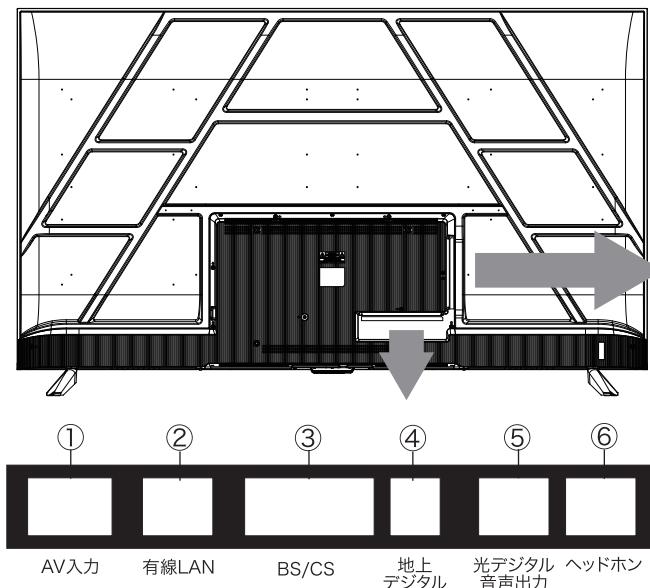
⑤ ⑥ 音量ボタン
音量を大きくしたり、小さくしたりします。

⑦ 電源ボタン
テレビの電源を入れたり、切ったりします。
テレビの電源が入っている場合は、短押しと長押しで動作が変わります。

短押し：スタンバイモードにします。
長押し：電源を切ります。

各部の名称（本体）

本体背面



① AV 入力端子

市販の AV ケーブルを使用して対応機器を接続します。

② 有線 LAN 端子

動画配信サービス、データ放送や双方向通信用にブロードバンドへ接続するためのモ뎀やルーターを接続します。

③ BS・110 度 CS アンテナ入力端子

市販のアンテナケーブルを使用して、BS・110 度 CS アンテナを接続します。

④ 地上デジタルアンテナ入力端子

市販のアンテナケーブルを使用して、地上デジタルアンテナを接続します。

⑤ 光デジタル音声出力端子

市販の光ケーブルを使用して、対応機器を接続します。

⑥ ヘッドホン端子

ヘッドホンや外部オーディオ機器などと接続します。

⑦ mini B-CAS カードスロット

mini B-CAS カードを差し込みます。

⑧～⑨ USB2.0 端子

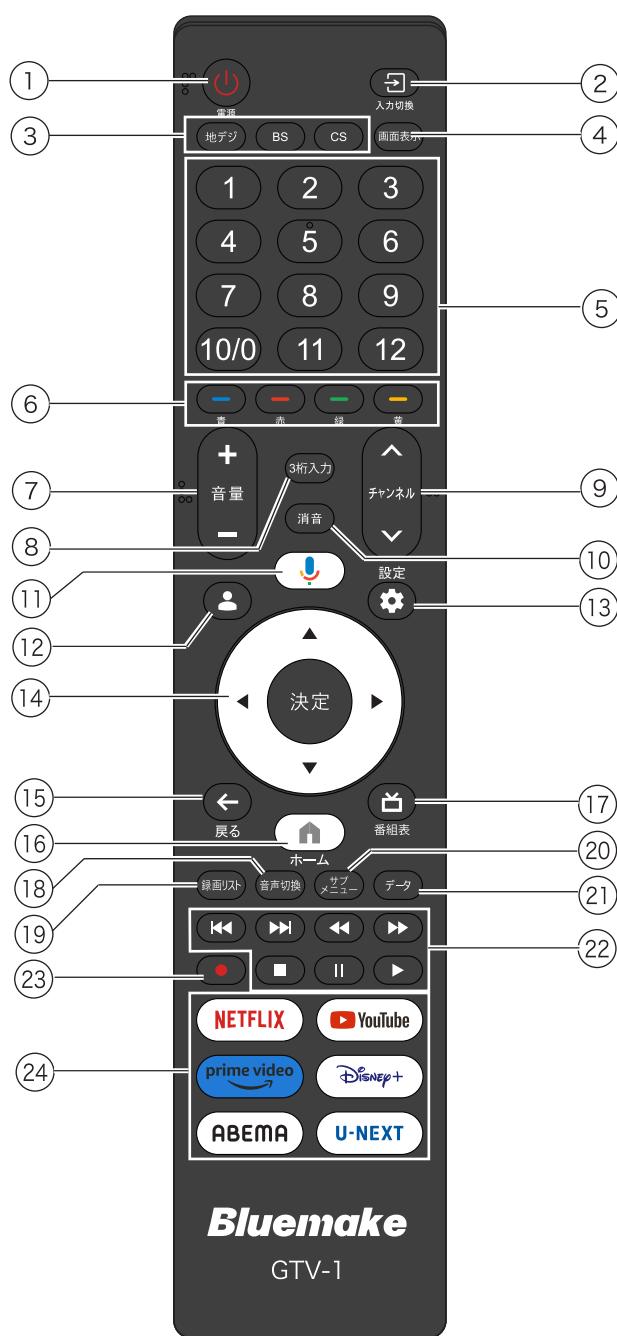
市販の USB ハードディスクや USB 機器を接続します。

⑩～⑫ HDMI 端子 (Ver2.0)

市販の HDMI ケーブルで、映像機器やオーディオ機器を接続します。

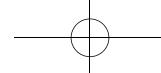
(eARC 対応のオーディオ機器は HDMI1 入力端子に接続してください)

各部の名称（リモコン）



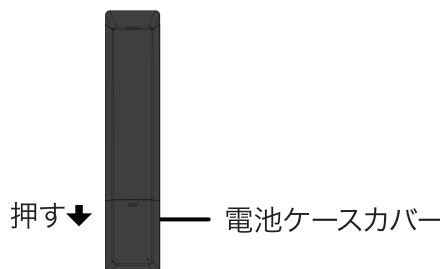
- ① 電源ボタン
テレビの電源を入れたり、切ったりします。
テレビの電源が入っている場合は、短押しと長押しで動作が変わります。
短押し：スタンバイモードにします。
長押し：電源を切ります。
- ② 入力切換ボタン
入力ソースを切り替えます。
- ③ 放送ボタン
放送の種類を切り替えます。
- ④ 画面表示ボタン
視聴中の放送や外部入力の情報を表示します。
- ⑤ 数字ボタン
数字の入力や、チャンネルを切り替えます。
- ⑥ カラーボタン
画面に表示された各種機能が割り当てられます。

- ⑦ 音量 + / - ボタン
音量を大きくしたり、小さくしたりします。
- ⑧ 3 術入力ボタン
チャンネル番号を入力して選局します。
- ⑨ チャンネルボタン
テレビのチャンネルを順番に切り替えます。
- ⑩ 消音ボタン
音声を一時的に消します。もう一度押すと消音を解除します。
- ⑪ Google アシスタントボタン
Google アシスタントを呼び出して、長押しで音声入力ができます。
- ⑫ Google アカウントボタン
Google アカウントの管理画面を表示します。
- ⑬ 設定ボタン
設定メニュー画面を表示します。
- ⑭ 決定ボタン
選択した項目を決定します。
- ▲▼◀▶ボタン
カーソルを移動したり、項目を選択します。
- ⑮ 戻るボタン
1つ前の画面に戻ります。
- ⑯ ホームボタン
トップメニュー画面を表示します。
- ⑰ 番組表ボタン
番組表を表示します。
- ⑱ 音声切換ボタン
複数音声の番組で音声を切り替えます。
- ⑲ 録画リストボタン
USB ハードディスクに録画した番組のリストを表示します。
- ⑳ サブメニューボタン
サブメニューを表示します。
- ㉑ データ放送ボタン
デジタル放送番組に連動したデータ放送画面に切り替えます。
- ㉒ 再生操作ボタン
録画した番組や接続した機器の再生や操作を行います。
- ㉓ 録画ボタン
現在見ている番組の録画をします。
- ㉔ VOD ボタン
動画配信サービスの画面に切り替えます。

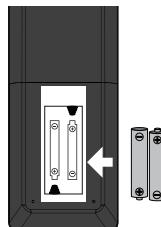


リモコンの準備と使い方

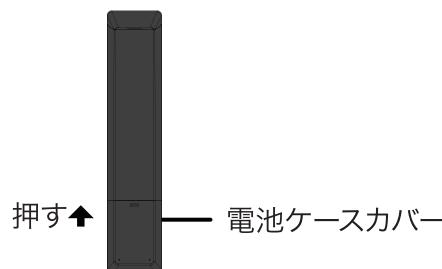
- 1 リモコン裏側の電池ケースカバーを下にスライドさせて取り外す



- 2 乾電池の「+」、「-」極の方向に注意して、電池ボックスに乾電池を入れる



- 3 電池ケースカバーを元に戻す



ご注意

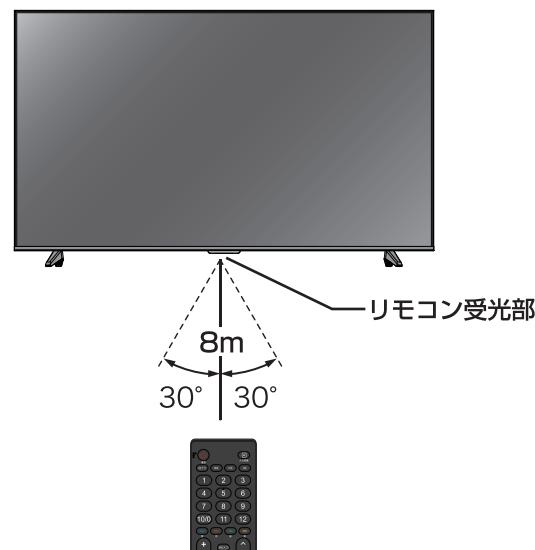
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。
- 古い乾電池から化学液が漏れることがあり、火災やけがの原因になります。
- 乾電池の入れ方が正しくないとリモコンの故障の原因になり、火災につながる恐れがあります。

お願い

- 乾電池は正しい電極の向きで入れてください。
- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従ってください。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取りはずし、正しく保管してください。

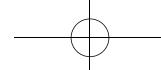
◆ リモコンで操作できる範囲

本体前面のリモコン受光部の正面から約8m
左右 30° の範囲でお使いください。



お願い

- 本体とリモコン受光部の間に物を置かないでください。



使用を開始するための準備

本機ではインターネット動画を楽しんだり、見たいコンテンツを探したりすることができます。テレビのセットアップ方法によって、以下の使い方ができます。

● Google アカウントでログインしてセットアップする

インターネットにつなぎ、Google アカウントでログインすると、お好みのアプリをインストールしてインターネット動画を楽しんだり、音声で見たいコンテンツを検索したりできます。

● Google アカウントでログインせずにセットアップする

Google アカウントがなくても DVD レコーダーやデジタルカメラなどの機器をつなぐことができます。

ご注意

- ・本書ではインターネットにつないで、Google アカウントを使ってログインしたときに使える機能や操作方法を説明しています。

Google アカウントの作成

お知らせ：Google アカウントは事前に取得（作成）をすることができます。

※詳しくは <https://support.google.com/> をご覧ください。

電源を入れる

1 電源プラグをコンセントに差し込む



2 電源ランプが赤く点灯する。

3 リモコンの電源ボタンまたは本体の電源ボタンを押す

電源が入り、本体前面の電源ランプが消灯します。画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。

※長期間ご使用にならない場合を除き、リモコンで電源の「入」「切」操作を行っていただきますようお願い致します。

4 画面に言語設定が表示されます。

カーソルを日本語に合わせて [決定] ボタンを押します。

5 スマートフォンで Google TV をセットアップします。

※クイックセットアップを行うには、あらかじめ Google アカウントが必要です。

※Google アカウントの作成方法については、<https://support.google.com/> をご覧ください。

※Google アカウントの作成はあとからでも行えます。

※スキップするとネットワークの設定へ移動します。

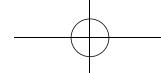
リモコンと本製品のペアリング

初回セットアップの時に画面に表示される手順に従って、リモコンとペアリングを行います。リモコン受光部に向けずに [戻る] ボタンと [ホーム] ボタンを同時に 3 秒間押します。

「アクティベーションに成功しました」と表示されたら成功です。

ご注意

- ・「スキップ」を選択すると音声検索等、一部の機能が使用できなくなります。あとからペアリング設定を行うこともできます。



使用を開始するための準備

6 ネットワークの接続

本製品は Wi-Fi 接続とイーサネット（有線 LAN）で接続が行えます。

● イーサネット（有線 LAN）の接続

1.Wi-Fi ネットワークの選択で「イーサネットを使用」を選択します。

2. 本体の「有線 LAN」端子に LAN ケーブルを接続します。

3. 「インターネットに接続しました」と表示されます。

お知らせ：インターネットの接続を「スキップ」して、あとで設定することもできます。

● Wi-Fi の接続

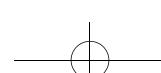
1.Wi-Fi ネットワークの選択で SSID が表示されたら使用する SSID を選択します。

2. パスワード（暗号化キー）の入力を画面下のキーボードを使用して入力します。

カーソルをリモコンの『方向ボタン』と『決定』ボタンで選択し、入力が終わったら「✓」までカーソルを移動して「決定」ボタンを押します。
※数字はリモコンの『数字ボタン』が使用できます。

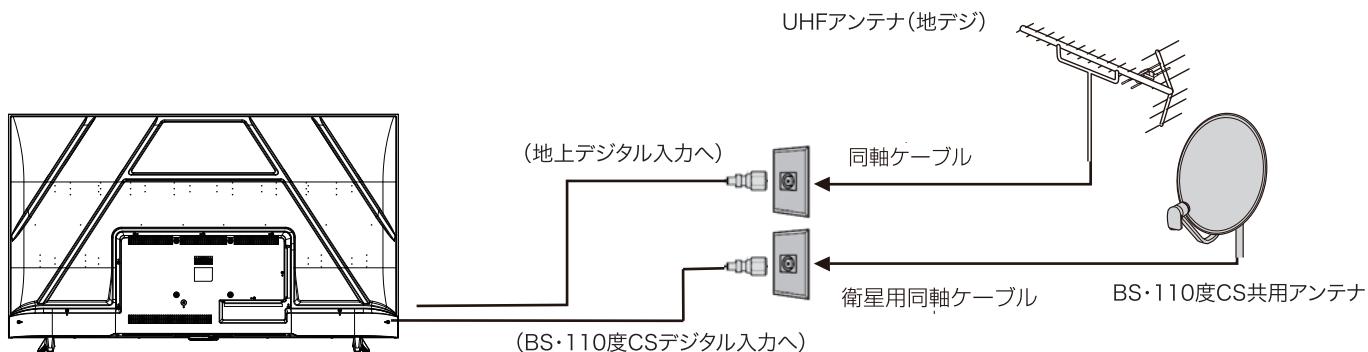
ご注意

- ・アルファベットは大文字と小文字で区別されます。

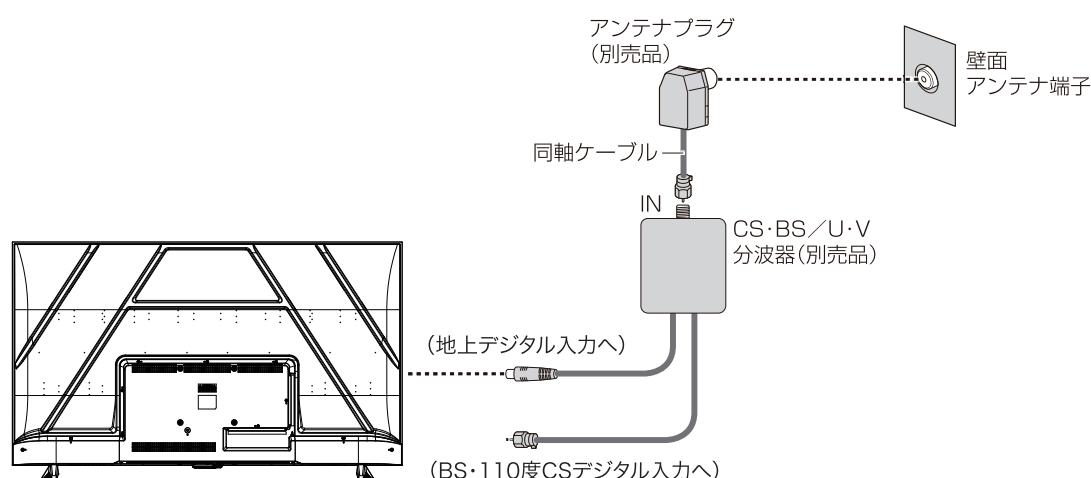


使用を開始するための準備

アンテナ線の接続 個別アンテナ

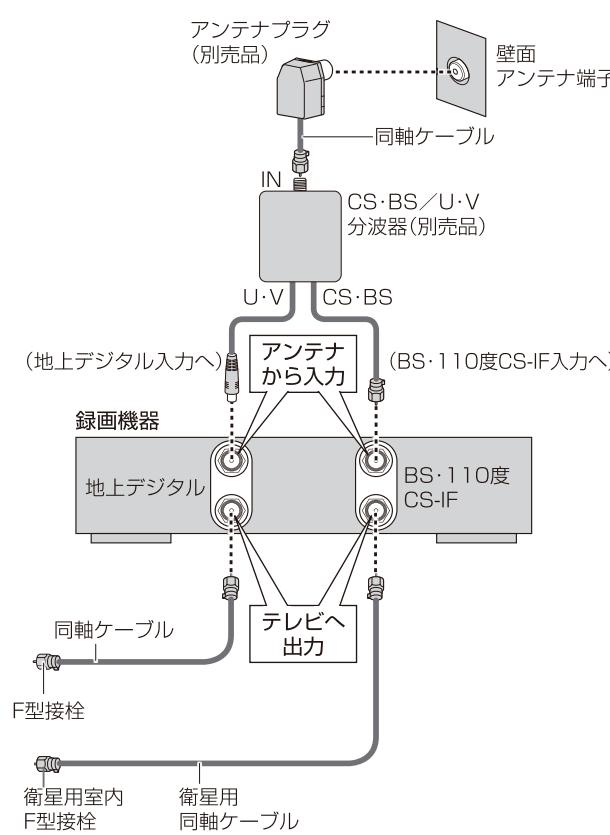
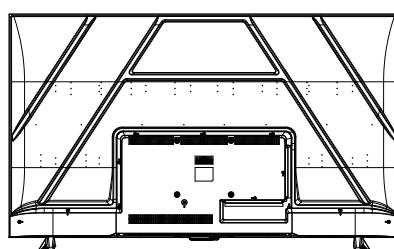


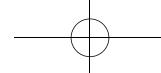
アンテナ線の接続 地上放送と衛星放送が混合のアンテナ



録画機器等を経由してのアンテナ線の接続

- 録画機器のアンテナ電源供給がオンに設定されていることを確認してください。
- 録画機器の取扱説明書を参照してください。





使用を開始するための準備

アンテナ接続の注意事項

- 必ず、同軸ケーブルを使って接続してください。
- F型コネクター(ねじ式)のアンテナ線をおすすめします。本体のアンテナ端子との接続が悪いと、受信できない場合があります。
- 現在お使いのUHFアンテナを使用できる場合があります。ただし、取り換えや再調整が必要になることもあります。
- UHFアンテナの周りに樹木があったり、その他の障害がある場合、受信できない場合があります。
- アンテナを接続、あるいは外すときは必ず本体の電源を切った状態で行ってください。
- BSアナログ放送用アンテナでは、BSデジタル放送を受信できないことがあります。

地上デジタル用アンテナ線の接続 注意事項

- 地上デジタル放送の受信アンテナを設置する場合には、必ずUHF対応アンテナを使用してください。
- 地域的特異性やアンテナの設置環境/状況によっては、お取り換えや調整、あるいはブースター(信号増幅器)の設置等が必要な場合があります。
- 接続に必要なアンテナ線(75Ω同軸ケーブル)は、同梱されていません。使用環境条件に合わせて適切な市販品をお買い求めください。
- 信号強度(受信信号レベル)は、地域的特異性(建物/山林等の障害物)や天候により変動します。
レベルは50以上になるように最適な調整を行ってください。レベルが低い場合、ブースター等を接続し、調整を行ってください。
- ケーブル放送を受信している場合は、契約されているケーブル会社にお問い合わせください。

BS・110度CSアンテナ線の接続 注意事項

- 本機とBS・110度CSアンテナ線の接続には、BS・CSデジタル対応ケーブル(S-4C-FB相当)をご使用ください。
- 110度CSデジタル放送を受信するに当たって、ブースターやBS・CS分配器を使用する場合には、110度CSデジタル放送(2150MHz以上)に対応した機器のご使用をお願いします。
- 信号強度(受信信号レベル)は、地域的特異性(建物/山林等の障害物)や天候により変動します。
レベルはBSは36以上、110度CSは28以上になるように最適な調整を行ってください。
レベルが低い場合、ブースター等を接続し、調整を行ってください。
- 本機のBS・CS入力端子よりBS・110度CSアンテナに電源が供給できます。(19ページ参照)

使用を開始するための準備

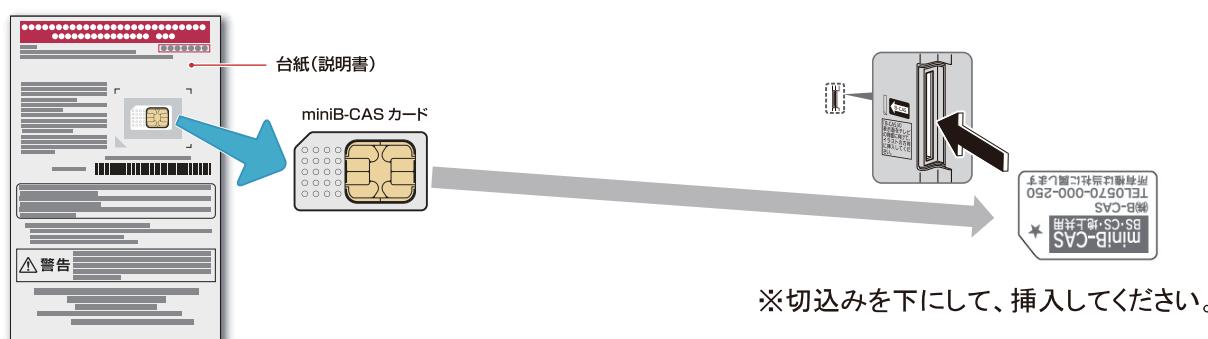
mini B-CAS カードの挿入

- 付属されている台紙に記載の文面をよくお読みの上、必ず挿入してください。
- **挿入しないとデジタル放送が映りません。**
- 『使用許諾契約約款』をよくお読みください。

地上デジタル／BSテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、「一回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送されています。
コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

1. mini B-CASカードを台紙から取り出す。
2. mini B-CASカードを挿入し、カチッと音がするまで押し込む。

mini B-CASカードロゴ印刷面をテレビ背面に向けるようにして挿入してください。
※テレビ電源は必ずオフにして挿入してください。

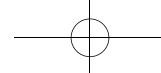


mini B-CAS カードの取り出し

1. 本体の電源を切る。
2. カチッと音がするまで押した後、mini B-CASカードを取り出す。
※ B-CASカードは、画面メッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。

B-CASカードの紛失等のお問い合わせは下記までお願いいたします。

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL:0570-000-250

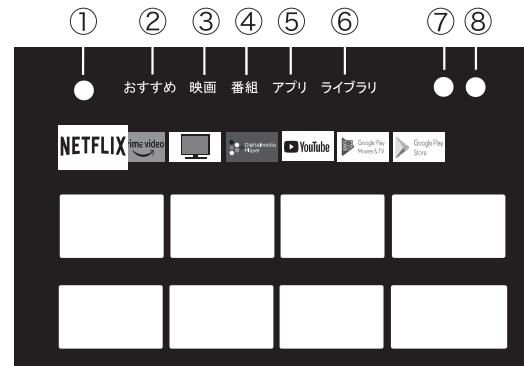


基本の操作

ホーム画面

アイコンの説明は以下の通りです。

- ① Googleアカウント
Googleアカウントの管理画面を表示します。
- ② おすすめ
おすすめのコンテンツが表示されます。
- ③ 映画
映画のコンテンツが表示されます。
- ④ 番組
番組のコンテンツが表示されます。
- ⑤ アプリ
アプリの検索や、インストールされているアプリ、おすすめのアプリが表示されます。
※アプリは、「サブメニュー」ボタンまたは「決定」ボタンを長押しで「移動」「開く」「詳細を表示」を選択できます。
- ⑥ ライブラリ
テレビやスマートフォンなどで購入、レンタル、見たいものリストに追加したコンテンツが表示されます。
- ⑦ 検索
音声入力 もしくはキーボード入力
ができます。
リモコンの ボタンを押すことでリモコンのマイクから音声入力することができます。
- ⑧ 各種設定
各種設定の画面を表示します。



※アップデートによりホーム画面のデザインが変更される場合があります。

● アプリケーションを追加する

ホーム画面から「アプリ」タブを選択します。

下にスクロールすると、おすすめのアプリケーションの表示や、検索バーが表示されます。

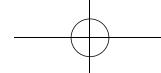
使用したいアプリを選択したら、画面の指示に従ってインストールします。

インストール済みのアプリを選択した場合、アプリが実行されます。

● アプリケーションを削除する

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、「すべての設定」→「アプリ」→「アプリをすべて表示する」を選択します。
2. すべてのアプリから削除したいアプリを選択して、「決定」ボタンを押します。
3. 「アンインストール」を選択して、「決定」ボタンを押します。
4. 「OK」を選択して「決定」ボタンを押すと、アプリが削除されます。
「キャンセル」を選択して「決定」ボタンを押すと、削除せずに前の画面に戻ります。

- ・出荷時にインストール済みのアプリケーションや、システムアプリを削除しないでください。
動作が不安定になったり、機能の一部が利用できなくなります。
- ・アプリ内の契約解約や会員登録の削除などは各サービスを通じて行ってください。



基本の操作

各種設定

- ① 現在時刻
現在時刻を表示します。
- ② すべての設定
すべての設定を表示します。
- ③ アカウントとログイン
現在のアカウントを表示します。
また、アカウントの追加・管理ができます。
- ④ スクリーンセーバー
スクリーンセーバーを表示します。
- ⑤ 映像
映像の設定を表示します。
- ⑥ Wi-Fi
ネットワークとインターネットの設定を表示します。
- ⑦ 入力切換
「Google TV Home」「地デジ」「BS」「CS」「HDMI1 (eARC対応)」「HDMI2」「HDMI3」「ビデオ」から選択します。
- ⑧ 音声
音声の設定を表示します。
- ⑨ ユーザー補助
ユーザー補助の設定を表示します。



●すべての設定

1. チャンネルと入力

-1) チャンネル

郵便番号設定：郵便番号を設定します。
地域：地域を設定します。
地上スキャン：地上デジタル放送のスキャンを行います。
BSスキャン：BSデジタル放送のスキャンを行います。
CSスキャン：110度CS放送のスキャンを行います。
受信感度調整：アンテナの設定を行います。
BS/CSアンテナ電源：BS/CSアンテナの電源供給の設定を行います。

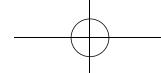
-2) 外部入力

HDMI CEC設定：「CECコントロール」「デバイスの自動電源オフ」「テレビの自動電源オン」を設定します。
HDMI信号フォーマット：HDMI信号フォーマットを設定します。

2. ディスプレイと音

-1) 映像

ピクチャーモード：「標準」「動的」「映画」「ローブルー」「ECO」「ゲーム」「PC Mode」「ユーザー」から選択します。
バックライト：0～100で設定ができます。
オーバースキャン：ディスプレイの端をトリミングして表示します。
色：色温度(ユーザー/標準/冷色/暖色)、ホワイトバランス(バランス調整/部分調整 ※色温度を「ユーザー」にした場合に表示)、色空間(Native/自動/sRGB/DCI-P3/AdobeRGB/BT2020)、3D LUT(ON/OFF)、ローブルー(ブルーライトカット 0～20)



基本の操作

各種設定

2. ディスプレイと音

-1) 映像

PCモード：「自動」「オフ」「オン」から選択します。※PC接続時のみ
ゲームオプション：「ALLM(自動/オフ)」「VRR(ON/OFF)」「影の詳細」「ダイナミックブラック
イコライズ」を設定できます。※HDMI接続時のみ

※ALLMとは、HDMI経由で入力されたコンテンツに応じて、低遅延モードと高画質モードを自動的に
切り替える機能です。

※VRRとは、ゲームなどの映像ソースのフレームレートに合わせてディスプレイなど表示側のリフレッシュ
レートを調整することで、映像のカクつきや、ちらつきを抑え、なめらかに表示することができる映像の
伝送方式です。

基本設定：「輝度(1~100)」「コントラスト(1~100)」「彩度(1~100)」「色相(1~100)」
「シャープネス(1~100)」の設定ができます。

プロフェッショナル設定：「ガンマ(-2~2)」「NRレベル」「DCCLevel」「MpegNR」
「Smooth Gradation」「LCLレベル」

すべてリセット：画像設定をリセットします。

-2) 画面

アスペクト比の設定を確認できます。

-3) 音声

サウンドモード：「標準」「シネマ」「音楽」「ニュース」「ユーザー」から選択します。

ドルビーオーディオ処理：ON/OFFの設定ができます。

サラウンドモード：「ピュアサウンド」「サラウンド」「サラウンド効果調整(0~12)」の設定ができます。

画面オフ：10秒後にテレビ画面がオフになります。リモコンのボタン(いずれか)を押すと画面が表示されます。

高度な設定

・ダイアログエンハンサー：迫力ある効果音の入っている映画などで、セリフが聞き取りやすくなります。

・バランス：左右の音声出力のバランスを調整します。設定値が小さいほど左側を、設定値が大きいほど
右側を強調します。

-4) 音声出力

出力デバイス：音声の出力デバイスを、テレビスピーカー(本製品のスピーカー出力)、
SPDIF/Optical(光デジタル音声出力)、HDMI-ARCから選択します。

オーディオ出力タイプ：音声の出力形式を設定します。

デジタル出力の遅延(ms)：デジタル出力の遅延を設定します。

デジタル出力の音量：デジタル出力の音量を設定します。

eARC: eARCのON/OFFを設定します。

3. ネットワークとインターネット

Wi-Fi、イーサネットの設定変更、プロキシ設定、固定IP設定ができます。

4. アカウントとログイン

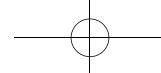
現在のGoogleアカウントを表示、アカウントの変更・追加・管理ができます。

5. プライバシー

プライバシーに関する設定ができます。

6. アプリ

アプリの管理ができます。



基本の操作

各種設定

7. システム

-1) デバイス情報

システムアップデート:

ソフトウェアのアップデートをします。

デバイス名:本製品のデバイス名を表示・変更します。

リセット:本製品の初期化をします。

ステータス:デバイス情報を表示します。

法的情報:規約やライセンス情報を表示します。

モデル:本製品のモデル名です。

AndroidTVのOSバージョン:本製品のバージョンです。

AndroidTVのOSセキュリティパッチレベル:

安全性を向上するためのパッチの更新日です。

カーネルバージョン:AndroidOSのコアバージョンです。

AndroidTVのOSビルド:ビルドの更新情報と更新日です。

Netflix ESN:Netflixの端末番号です。

規約と条件:規約等を確認できます。

環境:店頭表示用の設定ができます。

システム稼働時間:システム稼働時間を確認できます。

-2) 日付と時刻

日付と時刻の自動設定:通常は「ネットワークから提供された時刻を使用する」を選択してください。

「OFF」にすると自由に設定できます。

日付の設定:「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定ができます。

時刻の設定:「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定ができます。

タイムゾーンの設定:

通常は「日本標準時」を選択してください。

24時間表示の使用:

24時間または12時間表示の選択です。

-3) 言語

本製品の言語設定をします。

-4) キーボード

キーボードの設定です。 ※初期設定「Gboard」

-5) ストレージ

共有ストレージの情報を表示します。

-6) 背景モード

背景モードを設定します。

-7) 電源と省エネ設定

電源オン時の画面:テレビの画面がオンになった時の動作を設定します。

省エネツール:自動的に電源をOFFにするまでの時間を設定します。

-8) キャスト

キャストに関する設定をします。

-9) システム音

システム音のON/OFFを設定します

-10) テレビ

設定終了タイマー:

設定画面時に操作がない時、自動で設定画面を終了する時間を設定します。

設定:

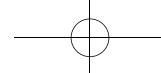
録画用外付けハードディスクドライブの設定をします。

リモコン フームウェア更新:

リモコンのファームウェアを更新します。

-11) 再起動

本製品を再起動します。



基本の操作

各種設定

8. ユーザー補助

字幕、テキスト読み上げ等を設定します。

9. リモコンとアクセサリ

Bluetoothデバイスをペアリングできます。

-1)「Bluetooth」設定をONにして、「アクセサリのペア設定」を選択します。

※2回目からは自動でBluetooth機器の検索がはじまります。

-2)接続したいデバイスをペア設定モードにして、本製品の近くに設置してください。

※キーボード、マウス、スピーカーなど

-3)接続機器が見つかると、右側画面に接続機器名が表示されます。

-4)接続機器名が表示されたら「決定」ボタンを押して接続します。

△ 注意

すべてのBluetooth機器の接続を保証するものではありません。

10. ヘルプとフィードバック

フィードバックの送信ができます。

メディアプレーヤーの再生

本製品はUSBメモリ内の動画、写真、音楽が再生できます。

※一部サポートされていないファイルがあります。すべての再生を保証するものではありません。

1. 本体のUSB端子にUSBメモリを接続します。

2. ホーム画面の「アプリ」→「メディアプレーヤー」のアプリを開きます。

3. 接続した USB メモリのフォルダを選択すると、画面上にフォルダまたはファイル名が表示されますので、選択して「決定」ボタンを押してください。再生が始まります。

● 本機で再生できる USB メモリは下記の通りです。

対応フォーマット：FAT32、NTFS

容量：2TBまで

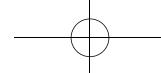
外部入力の再生

本製品は外部入力機器から再生できます。

1. リモコンの「入力切換ボタン」を押して接続されている端子名を選択します。

「Google TV Home」「地デジ」「BS」「CS」「HDMI1(eARC 対応)」「HDMI2」「HDMI3」「ビデオ」

2. 基本操作は接続機器に従ってください。



基本の操作

テレビ放送を視聴する

● チャンネルスキャン

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、「すべての設定」→「チャンネルと入力」→「チャンネル」の順に選択します。
2. お住まいの「郵便番号」「地域」を入力します。
3. 「地上スキャン」「BSスキャン」「CSスキャン」にて、それぞれチャンネルスキャンが行えます。

※初期スキャン：チャンネルリストを削除し、受信可能なチャンネルをスキャンし直します。

再スキャン：現在のチャンネルリストを残し、追加や変更されたチャンネルのみ更新します。

● テレビ視聴

1. リモコンの「地デジ」「BS」「CS」ボタンを押して、視聴したい放送を選びます。
2. チャンネルを切り換える(3通りの方法があります)

- ① 選局ボタン(リモコンの1~12)で選局する。
- ② チャンネルボタンで選局する。
- ③ チャンネル番号を入力して選局する。

※チャンネル番号は番組表で確認できます。

リモコンの「3桁入力」ボタンを押すと、画面右上に3桁入力の表示がでます。

番組表で確認した数字をリモコンで入力します。

● 番組表の操作

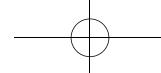
1. 放送視聴中にリモコンの「番組表」ボタンを押すと、視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。
放送の種類を変更するには「地デジ」「BS」「CS」ボタンを押します。
2. 「▲▼◀▶」ボタンで番組を選び、「決定」ボタンを押すと、番組詳細画面が表示されます。
 - ・番組表は当日から8日間分表示されます。前日の番組表を表示するには「赤」ボタン、翌日の番組表を表示するには「緑」ボタンを押します。
 - ・番組表を消すには、再度「番組表」ボタンを押します。
 - ・番組情報の取得には表示されるまで時間がかかったり、情報が取得できないことがあります。
 - ・操作方法は、画面下部の操作案内を参照してください。

● 視聴予約

1. 放送視聴中にリモコンの「番組表」ボタンを押します。
2. 視聴予約したい番組を選び、「決定」ボタンを押して番組詳細画面を表示します。
3. 設定内容を確認し、「視聴予約」を選択して「決定」ボタンを押します。
 - ・繰り返し設定：今回のみ、毎日、毎週、月～木、月～金、月～土
 - ・番組追従：する、しない
4. 番組表の予約した番組ボックスに青い(①)マークが付きます。
5. 番組表で視聴予約した番組を選択すると、視聴予約の「変更」「取り消し」が行えます。

※予約番組の時刻に電源が切れていると、予約が実行されません。

電源を入れるか、スタンバイ状態でご利用ください。



基本の操作

テレビ放送を視聴する

● 時間指定視聴予約

1. 放送視聴中にリモコンの「サブメニュー」ボタンを押して、「録画機能」→「予約リスト」を選択します。
2. リモコンの「青」ボタンを押して、新規予約画面を開きます。
3. 「▲▼◀▶」ボタンと「決定」ボタンで時間や繰り返し設定の予約条件を指定して、「視聴予約」を選択します。

● データ放送

1. 放送視聴中にリモコンの「データ」ボタンを押すと、データ放送の画面が表示されます。
 - ・番組によっては押す必要がない場合があります。
 - ・放送画面に表示される操作メニューや、操作説明などに従って操作をします。
2. データ放送を終了するには、「データ」ボタンを押します。

※デジタル放送では、テレビ放送以外にデータ放送もあります。

データ放送には、番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

※インターネットを利用して、視聴者と放送局との間で双方向に通信できます。
クイズ番組に参加したり、アンケートに回答したりすることができます。
(電話回線を利用した双方向サービスには対応しておりません)

録画機能について

● 録画できる機器と番組

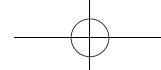
- ・テレビのUSB端子に接続したUSBハードディスクにテレビ放送番組を録画できます。
(ラジオ放送、データ放送、外部入力 HDMIなどは、録画できません)
- ・デジタル放送の2番組同時録画、または予約録画はできません。
(裏番組録画には対応しております)
- ・パソコン等他の機器で使用していたハードディスクを本機に登録すると、保存されていたデータはすべて削除されますのでご注意ください。

● USBハードディスクの接続

- ・接続できるのは1台だけです。USBハブには対応していません。
- ・USBハードディスクを接続する前に、必ずデータのバックアップを行ってください。
- ・USBハードディスクの動作中は、本機から絶対に取り外さないでください。

ご注意

万一、本機の故障や故障による修理、受信障害などによって、録画・録音・録画データの再生ができなくなった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。



基本の操作

録画機能について

ご注意

- ・ハードディスクの動作中に電源を切ったり取り外したりすると、内容の消失やハードディスクの故障のおそれがあります。
- ・録画中に停電や電源プラグ、USBケーブルの取り外しが発生した場合、録画データは保存されません。
- ・本機の故障または故障による修理、受信障害などによる録画データの消失や欠損などに対し、保証はいたしかねます。
- ・すべてのUSBハードディスクには対応しておりません。
- ・本機で登録したハードディスク、録画データは他のテレビやパソコンでは使用できません。
- ・使用状況によりUSBハードディスクは数年で故障する可能性がありますので一時的な保存、再生機能としてご利用ください。
- ・システム領域として一部容量を使用するため、全容量を録画に使用することはできません。
- ・私的利用の範囲を除き、コンテンツ保有者またはサービスプロバイダーから認可されていない方法で録画番組を使用することは禁じられています。
- ・いかなる方法または媒体において、録画した番組の修正、複製、再配布、アップロード、投稿、転送または販売は禁じられています。
- ・著作権法違反は刑事罰に問われる可能性があります。著作権の侵害によるいかなる損害の責任に対し負いかねますので、自己責任のもとご使用ください。

- ・録画予約の最大件数は32件、視聴予約の最大件数は16件、合わせて48件になります。
- ・コピー制限のある番組は録画できません。
- ・録画中に、本機やハードディスクの電源をオフ(停電なども含む)にしたり、USBケーブルを抜き差しすると、本機やハードディスクの故障の原因になります。
ハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。
- ・録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中まで録画した番組は残りません。
- ・本機に登録していないハードディスクでは録画できません。
- ・録画や録画予約の操作をしたときに接続した機器が選択できない場合は、接続を確認してください。
- ・本機では1回につき1チャンネルしか予約できないため、予約の時間帯が重なった視聴予約タスクは実行されません。
- ・データチャンネル、ラジオ放送、未契約チャンネル(無料番組を除く)の予約・録画には対応していません。
- ・予約番組の時刻に電源が切れていると予約が実行されません。
電源を入れるか、スタンバイ状態でご利用ください。

例：停電や電源ケーブルが外れ、電源が途絶えた後や、その後
電源を入れ直す前
電源ボタンを長押ししてシャットダウンした時

● ハードディスクの登録情報

- ・ハードディスクの登録情報および録画データは、システムリセットの実施後も初期化されません。

● 録画可能時間の目安

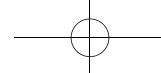
- ・リモコンの「サブメニュー」ボタンを押し、「テレビ設定」→「録画機能」→「録画HDD設定」→「HDD情報」からハードディスクの残量を確認することができます。録画可能時間は表示される時間よりも少なくなることがあります。

● USBハードディスクをテレビに登録する

1. テレビ本体のUSB端子にハードディスクを接続します。
2. 「録画HDD」の画面が表示されている場合、リモコンの「戻る」ボタンで画面を閉じます。
3. リモコンの「設定」ボタンを押して、「すべての設定」→「システム」→「テレビ」→「設定」→「録画ストレージレジスタ」→「xxx製USBドライブ」→「HDDログイン」→「フォーマット」→「OK」の順に選択します。
4. フォーマットが完了すると、録画用HDDとして登録されます。

ご注意

HDDのフォーマット前に、必ずデータのバックアップを取ってください。
消去されたデータに対しての補償は一切できませんので、あらかじめ
ご了承ください。



基本の操作

録画機能について

● USBハードディスクを確認する

- ・テレビ視聴中にリモコンの「サブメニュー」ボタンを押して、「テレビ設定」→「録画機能」→「録画HDD設定」の順に選択して設定メニューを表示します。

録画HDD情報

接続しているハードディスクの情報を確認できます。

録画HDD名：登録されたハードディスクの名前を表示します。

録画HDDの状態：ハードディスクの接続状態を確認できます。

総容量：ハードディスクの総容量を確認できます。

使用容量：ハードディスクの使用済み容量が表示されます。

録画可能時間：録画可能な残時間を表示します。

※使用容量は録画による使用量の他、システム領域による録画不可能な容量等を全て含めた数値が表示されるため、10%ほど使用済みとして扱われます。

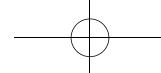
取り外し(HDD取り外し)

ハードディスクを取り外す時は、事前にこの「取り外し」処理を実行してください。

この処理を行わずに取り外すと、認識に時間がかかったり、記録済みデータが欠損することがあります。

- ・リモコンの「設定」ボタンを押して、「すべての設定」→「システム」→「ストレージ」→「xxx製USBドライブ」→「取り外し」を選択します。

「取り外し」を選択後、「安全に取り外しました」の表示が出るまで待ってからハードディスクを取り外してください。



基本の操作

録画・録画予約

● 見ている番組を録画する

リモコンの「録画」ボタンを押すと、視聴中の番組の録画が開始されます。

● 番組表から録画する

1. リモコンの「番組表」ボタンを押して、番組表を開きます。
2. 録画したい現在放送中の番組を選び、「決定」ボタンを押して番組詳細画面を開きます。
3. 録画条件を指定した上で、「録画する」を選択して「決定」ボタンを押します。

※同時に1チャンネルしか録画できません。

※「番組追従」録画機能を使用すると、予約した番組の最後まで自動で録画時間を延長して録画されます。

※録画を中止する場合、テレビ視聴画面で「停止」ボタンを押して画面指示に従って操作してください。

● 番組表による録画予約

1. リモコンの「番組表」ボタンを押して、番組表を開きます。
2. 録画したい放送の番組を選び、「決定」ボタンを押して番組詳細画面を開きます。
3. 録画条件を指定した上で、「録画する」を選択して「決定」ボタンを押します。

※視聴予約中の番組を録画予約することはできません。

● 録画を中止する

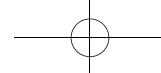
1. リモコンの「停止」ボタンを押すと、録画を中止するメッセージが表示されます。
2. 録画を停止したいチャンネルを選択し、「決定」ボタンを押します。
3. 「中止」を選択して「決定」ボタンを押します。
4. 「録画リスト」または「確認」を選択して、「決定」ボタンを押します。

● 録画する日時を指定して録画予約する

1. 放送視聴中にリモコンの「サブメニュー」ボタンを押して、「録画機能」→「予約リスト」を選択します。
2. リモコンの「青」ボタンを押して、新規予約画面を開きます。
3. 「▲▼◀▶」ボタンで時間や繰り返し設定の予約条件を指定して、「録画予約」を選択します。

● 録画番組を削除する

1. 放送視聴中にリモコンの「録画リスト」ボタンを押すと、録画リストが表示されます。
2. 削除する番組を選び、「赤」ボタンを押すと、確認メッセージが表示されます。
3. 「確認」を選ぶと当該録画データが削除され、「キャンセル」を選ぶと削除を中止します。



基本の操作

録画・録画予約

● オートチャプター設定

録画した番組にチャプターマークを付ける設定ができます。本機のオートチャプター機能のデフォルト設定は「10分」です。以下の手順で本設定を変更します。

1. 放送視聴中にリモコンの「サブメニュー」ボタンを押して、「録画機能」→「オートチャプター設定」を選択します。
2. 時間間隔を選び、「決定」ボタンを押します。
3. 設定が終わったら、「戻る」ボタンで設定を完了させます。

● 予約・録画の優先順位について

- ・予約録画と他の録画が重なった場合、予約録画が優先され、他の録画は正しく保存されません。
- ・予約が重なる場合は、後から始まる番組の予約は実行されません。
- ・先に始まる番組の終了時刻と、後から始まる番組の開始時刻が同じときは、先に始まる番組の終わりの約15秒が録画されません。

● 録画した番組を再生する

1. 放送視聴中にリモコンの「録画リスト」ボタンを押すと、録画リストが表示されます。
2. 見たい番組を選択して、「決定」ボタンを押すと再生が始まります。
 - ・選んだ番組の再生が始まります。
 - ・番組の最後まで再生が終わると、録画リストに戻ります。
 - ・再生中、リモコンで下記の操作ができます。



一時停止や早送り/早戻しから通常再生に戻ります。
テレビ番組の視聴中に押すと、録画リストが表示されます。



再生中に押すと一時停止になります。



再生を停止し、録画リストに戻ります。



早送り再生をします。(押すたびに速さが変わります)



早戻し再生をします。(押すたびに速さが変わります)



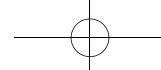
前のチャプターまでスキップします。



次のチャプターまでスキップします。

※録画中に、録画された別番組を再生する場合には、正しく動作しないことがあります。

※番組によっては、一時停止やスキップなどの操作により映像や音声が正しく再生されない場合があります。



基本の操作

テレビ設定

テレビ放送視聴画面でリモコンの「サブメニュー」ボタンを押すと、テレビ設定が表示されます。

視聴設定

字幕	字幕対応の放送の場合、字幕を表示することができます。放送に字幕データが含まれていない場合は、字幕、文字スーパー共に表示されません。
映像切換	複数の映像が含まれる番組の場合、映像を切り換えることができます。
音声切換	複数の音声が含まれる番組の場合、音声を切り換えることができます。
ラジオ・データ表示	チャンネルリストや番組表画面にラジオ放送チャンネルやデータ放送チャンネルを表示する機能を設定できます。
画面表示常時表示	画面表示を常時行う設定ができます。

録画機能

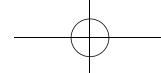
録画リスト	録画番組を確認、再生、削除等を行えます。
予約リスト	録画・視聴予約の確認、変更、取り消しなどを行えます。
録画HDD設定	録画用HDD(ハードディスク)の確認が行えます。
オートチャプター設定	録画番組にチャプターマークをつける設定ができます。

機能設定

郵便番号設定	郵便番号を設定します。
信号レベル	放送信号の受信状態を確認することができます。
受信設定	受信設定を行えます。
受信感度調整	アッテネータの設定を行います。
BS/CSアンテナ電源	BS/CSアンテナの電源供給の設定を行います。
リモコン番号設定	お好みのチャンネルを「1」～「12」ボタンに割り当てることができます。
CHスキップ設定	チャンネルボタンによるチャンネル切換の際にスキップするチャンネルを設定できます。
暗証番号設定	視聴制限設定を行うための暗証番号を登録することができます。
視聴制限設定	放送番組ごとに視聴年齢が設定されている場合に制限を行う設定を行えます。 暗証番号を設定した後、ご利用ください。

本体情報

お知らせ	放送局や本機からのお知らせがあった場合の内容を確認できます。
個人情報初期化	初期化を行い、設定した項目をお買い上げ時の設定に戻すことができます。テレビ関連の設定のみ削除されます。Google関連の設定情報は、「設定」→「システム」→「デバイス情報」→「リセット」の項目で「出荷時設定にリセット」を選択することで実施できます。
ソフトウェア情報	テレビアプリの本体情報、BCASカード情報、ライセンス情報を確認することができます。



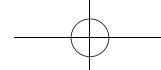
故障かな?と思ったら

つぎのような場合は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

こんな場合は故障ではありません

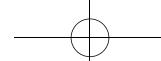
- 画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかつたり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ピシッ」というきしみ音がする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。

症状	原因や対処のしかた
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源コードの接続を確認してください。
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none">リモコンを受光部に向けていますか？お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部にあたっていませんか？ →リモコン受光部に強い光を当てないでください。乾電池が消耗していませんか？ →新しい乾電池に交換してみてください。乾電池の極性（+ -）が逆になっていませんか？ →正しく入れ直してください。リモコンと本機の間に遮蔽物がありませんか？ →遮蔽物を取り除いてください。
突然電源が切れた	<ul style="list-style-type: none">オフタイマーを設定していませんか？ →オフタイマーの設定を確認してください。
映像が出ない AV 映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">明るさは正しく調整されていますか？ →明るさの調整をしなおしてください。外部機器と正しく接続されていますか？ →外部機器の接続と電源を確認してください。
映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none">電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源コードの接続を確認してください。電源は入っていますか？ →電源を入れてください。異なる入力モードになっていませんか？ →正しいモードに設定してください。
色が薄い	<ul style="list-style-type: none">色の濃さは正しく調整されていますか？
画面が暗い	<ul style="list-style-type: none">明るさは正しく調整されていますか？ →明るさの調整をしなおしてください。



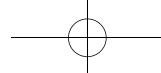
故障かな?と思ったら

症状	原因や対処のしかた
接続した機器の映像がでない	<ul style="list-style-type: none">外部機器は正しく接続されていますか? →外部機器の接続と電源を確認してください。入力切換は合っていますか? →リモコンまたは本体の入力切換ボタンで、入力を切り換えてください。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">音量が最小になってしまいませんか?「消音」状態になってしまいませんか?
地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none">UHFアンテナは地上デジタル放送の放送局に向いていますか?地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナを使用していますか?
地上デジタル放送の映像や音声が出ない、映像が静止する	<ul style="list-style-type: none">UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていますか?または劣化はしていますか?アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているか確認してください。
デジタル放送が映らない	<ul style="list-style-type: none">B-CASカードは挿入されていますか?
字幕や文字スーパーが出ない	<ul style="list-style-type: none">「字幕」や「文字スーパー」がオフに設定されていますか?字幕や文字スーパーのある番組を選んでいますか?字幕の言語の設定は正しいですか?
予約ができない	<ul style="list-style-type: none">録画予約をして本体の電源を「切」にしていませんか?録画予約の後、USBハードディスクを取り外していませんか?
有料放送が録画できない	<ul style="list-style-type: none">該当の有料放送と契約しているB-CASカードが本機に挿入されていない可能性があります。 詳しくは、契約している放送局にお問い合わせください。
番組の先頭から再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none">USBハードディスクの録画番組を再生して途中で停止した場合、次回は停止した場面から再生するか、先頭から再生するか確認する画面が表示されます。「最初から再生」を選んで決定してください。
番組が本機で再生できない	<ul style="list-style-type: none">その他のテレビで再生していませんか?
番組が録画できない	<ul style="list-style-type: none">USBハードディスクの設定はしていますか?USBハードディスクの容量は空いていますか?録画禁止番組は録画できません。録画中にUSBハードディスク、電源を抜いていませんか?



主な仕様

	65V型	75V型	85V型	100V型
パネル	パネルサイズ	VA	IPS	VA
	パネル種類	3840×2160	3840×2160	3840×2160
	解像度	250cd/m ²	250cd/m ²	280cd/m ²
	輝度	8ms (G to G)	8ms (G to G)	9.5ms (G to G)
	応答速度	4000:1	1200:1	3000:1
	コントラスト比	60Hz	60Hz	60Hz
	リフレッシュレート	178° / 178°	178° / 178°	178° / 178°
	視野角	30000時間	30000時間	30000時間
	パネル寿命			
システム	オペレーティングシステム(OS)	Android11.0 + Google TV 3.0		
	チップセット	RTD2851F		
	CPU	ARM Cortex-A55*4		
	GPU	Mali G31*2-High speed		
	RAM	2GB		
	ROM	16GB		
	Wi-Fi	2.4GHz + 5GHz ※画面ミラーリング対応		
	Bluetooth	V5.0		
	HDR	HDR10		
受信チャンネル	地上デジタル	VHF(1~12)、UHF(13~62)、CATV(C13~C63)		
	BSデジタル	BS000~BS999		
	CSデジタル	CS000~CS999		
	チューナー数	地上デジタル×2、BS・110度CSデジタル×2		
	アンテナ入力端子	地上デジタル×1、BS・110度CSデジタル×1		
	B-CASカードスロット	miniB-CASカード×1		
入出力端子	USB	2(USB2.0) ※外付けHDD2TBまで、USBメモリー2TBまで		
	HDMI	3(Ver.2.0) ※eARC対応(HDMI1のみ)		
	AV入力	1		
	光デジタル音声出力	1		
	ヘッドホン	1(3.5mmステレオミニジャック)		
	LAN	1		
対応形式	対応動画ファイル	MPEG, TS, TRP, TP, MP4, MOV, 3GPP, 3GP, AVI, MKV, ASF, DIVX, FLV, SWF, WEBM		
	対応写真ファイル	GIF, JPEG, PNG, BMP, MPO		
	対応音楽ファイル	MPEG1/2/4, ACC, WMA, PN, PCM, AMR, LPCM, RA, AC3		



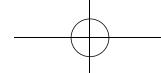
主な仕様（つづき）

パネルサイズ	65V型	75V型	85V型	100V型
スピーカー	8W×2	15W×2	15W×2	15W×2
番組表	電子番組表(EPG)対応:8日分受信			
録画機能	裏番組・留守録対応 最大録画件数:48			
電源電圧	AC100V 50/60Hz			
定格消費電力	165W (待機時<0.5W)	240W (待機時<0.5W)	336W (待機時<0.5W)	504W (待機時<0.5W)
年間消費電力量	230kWh/年	332kWh/年	463kWh/年	693kWh/年
壁掛け金具(VESA規格)	200mm×200mm ネジ M6×8mm	400mm×300mm ネジ M6×8mm	600mm×400mm ネジ M8×11mm	800mm×400mm ネジ M8×11mm
本体サイズ(スタンド含む) 幅×高さ×奥行(mm)	1445×881×252	1667×1025×335	1890×1162×397	2246×1331×389
本体サイズ(スタンドなし) 幅×高さ×奥行(mm)	1445×828×82	1667×956×83	1890×1080×92	2246×1287×95
本体重量(スタンド含む)	約12.7kg	約22.8kg	約37.0kg	約48.0kg
付属品	スタンド×2、スタンド固定用ネジ×4、壁掛け固定ネジ×4、mini B-CASカード×1、リモコン×1、リモコン用単4形乾電池(テスト用)×2、取扱説明書・保証書×1			

* 製品仕様は予告なく変更されることがあります。

年間消費電力とは：省エネルギー法に基づいて型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

本製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。



保証書とアフターサービス

■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

■取扱説明書「安全上のご注意」の記載事項を守ってお使いください。

思わぬ事故や機器の故障の原因となります。

■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

■修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

※保証期間内外に関わらず、いかなる理由におきましても、お客様が業者に依頼して発生した
本製品の取り付け・取り外しの費用等は弊社では一切責任を負いかねます。

※本製品の故障による代替品の貸出は一切行っておりません。

※弊社は出張修理サービス等を行っていません。

※修理をご依頼いただく際の輸送箱は、お客様自身でご用意をお願いします。

「修理規定」に基づき修理を承っております。

「修理規定」の最新版は弊社ホームページでご確認いただけます。

高橋国際商事ホームページ

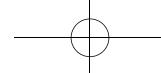
<https://www.takaworld.co.jp>

■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへ
ご相談ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害及び当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中止など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、損失について、当社は一切責任を負いません。



保証規定

- ・保証期間内の製品については、保証規定とあわせて「修理規定」も必ずお読みください。
同意いただいたうえで、アフターサービスをご依頼ください。
- ・本規定は予告なく変更する場合がございます。本規定の最新版は、当社ホームページでご確認いただけます。なお、本規定は常に最新版を適用するものとします。
- ・延長保証など、当社保証とは別の保証を利用される場合は、修理品送付前に販売店にお問い合わせください。
- ・保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- ・保証期間は使用開始時期・使用期間にかかわらず、保証書に記載の期間です。
修理後も保証期間に変更はありません。
- ・保証期間内であっても、保証内修理適用判断については、当社権限にて実施させていただきます。
全て無料保証修理をお約束するものではありません。

①ご購入日から保証期間内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店又は当社カスタマーセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理いたします。

②本製品をネットオークション、ネットフリーマーケット、転売品、中古品またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

③本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

④保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

当社によらない分解、改造（ソフトウェアを含む）、修理等が行われた痕跡がある場合。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送、強い衝撃等による故障または損傷。

※火災、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、虫害、鼠害、地震、落雷、津波および風水害、その他天災地変、錆、カビ、たばこの煙等による汚れ、ゴミや埃などの異物混入、あるいは異常電圧などの外部要因による故障または損傷。

※一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用など）のご使用、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。

※保証書の提示がない場合。 購入日が確定できるレシート、納品書、販売店からの発送メール等が無い場合。

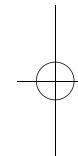
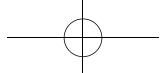
※保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。

※付属品（リモコン、アダプター等）と消耗品（バッテリー等）の交換。

※液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良・修理・返品制度の対象外となります。

⑤サポート及び保証書は日本国内にのみ有効です。Effective only in Japan.

v1.05



廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの家電製品を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

※本製品のサポートは日本国内限定となります。

※製品をお送り頂きます場合は必ず弊社カスタマーセンターへご連絡後にお願いします。

発売元：株式会社 高橋国際商事
〒273-0005 千葉県船橋市本町5-12-20

カスタマーセンター

一般電話 **047-409-9832** 受付時間:平日 9:00～17:00(土日祝祭日および弊社指定休日を除く)

